

2022 年度 加速器質量分析装置等利用(共同利用)採択一覧

* 所属機関・職名は申請時のとおり

* Proposer's affiliation and job title are as of the proposal submission date.

| 研究代表者 (Principal Investigator) | 所属機関* (Affiliation) | 職名* (Job title) | 所内担当教員 (Corresponding ISEE researcher) | 研究課題 (Project title) |
|-----------------------------------|--------------------------|--------------------|---|---|
| 岸田 拓士 | ふじのくに地球 環境史ミュージ アム | 准教授 | 北川 浩之 | 古代DNAによる先史時代の日本の生物 多様性の解明のための年代測定 |
| 安藤 徹哉 | 琉球大学 | 教授 | 北川 浩之 | トラジャ伝統家屋(木造)およびアフガニ スタン城壁(土塁)の年代測定 |
| 高橋 浩 | 産業技術総合 研究所 | 主任研究員 | 南 雅代 | 水試料の放射性炭素濃度測定におけ る生物活動の影響除去に関する新手法 開発 |
| 中西 利典 | ふじのくに地球 環境史ミュージ アム | 准教授 | 北川 浩之 | 沖積層に含まれる碎屑物の放射性炭素 年代値の高精度解析 |
| 窪田 薫 | 神戸大学 | 助教 | 南 雅代 | 温暖化アナログとしての縄文海進最盛 期の北海道沿岸部の水温・栄養塩循 環・海流の定量的復元 |
| 吉田 英一 | 名古屋大学 | 教授 | 南 雅代 | 名古屋港から採取した海成生物コンク リーションの形成メカニズムの解明 |
| 谷水 雅治 | 関西学院大学 | 教授 | 南 雅代 | ^{14}C 同位体指標用いた海藻生息域の海 流季節変化の把握 |
| 池盛 文数 | 名古屋市環境 科学調査セン ター | 研究員 | 南 雅代 | 放射性炭素を用いた大気エアロゾルの 発生起源解析 |
| 相木 秀則 | 名古屋大学 | 准教授 | 南 雅代 | 愛知県大府市石丸遺跡発掘調査の試 料分析 |